

会報 まつもと 52号



平成 31 年 1 月 18 日 発行

(公財)長野県長寿社会開発センター 松本地区賛助会

松本市島立 1020 松本保健福祉事務所福祉課内
発行責任者 小岩井 定男 発行部数 800 部

明けましておめでとうございます



提供 さんさく会

(公財) 長野県長寿社会開発センター 松本支部長兼事務局長
長野県松本保健福祉事務所 福祉課長 森山 秀一郎

明けましておめでとうございます。会員の皆様には、日頃から(公財)長寿社会開発センターの事業及び県行政の推進に格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年は、賛助会の執行部体制が小野前会長から小岩井新会長に交代されたところですが、生涯スポーツ交流大会、三世代文化交流大会などの各種行事は、例年同様、皆様の多大なご尽力により盛況のうちに開催されました。また、11月に開催された中信地区賛助会懇談会では活発な意見交換がなされましたが、その中で会員の皆様にも公益財団法人である長野県長寿社会開発センターの位置づけや性質にご理解いただきたい内容もありました。

昨今は、シニア大学及び賛助会への加入促進策ばかりに目が行きがちですが、改めて現在の会員の皆様に長野県長寿社会開発センター及び賛助会の立ち位置を十分ご理解いただいた上で、退会防止や加入促進に努めていくことが必要と考えていますので、引き続きご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、会員の皆様のご健康とご多幸を祈念申し上げて、平成の最後となる新年の挨拶とさせていただきます。



(公財) 長野県長寿社会開発センター 松本地区賛助会 会長 小岩井定男

明けましておめでとうございます。謹んで新春のお慶びを申し上げます。会員の皆様におかれましては、健やかに新年を迎えられたことと思います。さて、少子高齢化といわれている現在、高齢者人口は増えているが、高齢者組織人口は増えておりません。長野県の10地区賛助会員数のピークは平成15年3月末時点で7,621人がおり、松本地区のピークは、平成16年3月末で1,270人でした。昨年10月末現在の長野県全体では2,815人です。松本地区では576人です。松本地区ばかりでなく、会員減少に歯止めがきかない状況です。原因はいろいろ考えられますがこの現象を素直にとらえて、少子高齢化に立ち向かっていかねばなりません。

人生100年時代と言われております。会員減少を食い止め、松本地区賛助会事業は、会員皆様に役立つ魅力ある賛助会活動をしていかねばと思っております。

会員の皆様、法人会員様および事務局の絶大なるご協力・ご支援を切にお願い申し上げ賛助会活動の運営にあたって行きたいと思っております。

今年一年の会員皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げ、新年の挨拶といたします。

平成31年を迎えて



(公財) 長野県長寿社会開発センター 松本地区賛助会

副会長 荒田 直

新年あけましておめでとうございます。

皆様には輝かしい新年をお迎えになられた事とお慶び申し上げます。

今年は平成から新元号に変わりますが、新しい気持ちをもって「亥年」の如く前向きに前進したいと考えています。

賛助会は仲間同志の活動の場であり、この会を基盤としてそれぞれのグループに少しでも栄養源となるよう務めたいと思っております。是非とも皆さんの御力を戴き、賛助会への参加を募っていただければと思います。

ご支援のほどよろしくお願い申し上げます。



(公財) 長野県長寿社会開発センター 松本地区賛助会

副会長 佐藤陽子

新年あけましておめでとうございます。

副会長就任から8ヶ月が経過しました。賛助会の組織や活動内容などほとんど何も分からないまま、新しい経験に戸惑いながらも、諸先輩の指導を受けながら何とか業務をこなしてまいりました。

それにつけても高齢にも関わらず、若々しく、生き生きと、沢山の仕事をこなしていく理事をはじめ、役員の皆様には心から感服しております。私の任期も残り1年3ヶ月、出来る範囲で精一杯、頑張ります。どうぞよろしくお願い致します。

三世代文化交流大会盛大に開催

H30. 10. 12 松本市音楽文化ホール

当日はセンター本部から大日方常務理事、松本市河西地区（島内・島立・新村・神林・和田・笹賀・今井）百瀬神林地区町会連合会長をはじめ多くの来賓を迎えた開会式に続き、13団体の出演で、日本舞踊・唄と踊り・ピエロパフォーマンス・民謡と三味線・コーラス・剣舞・大マジックショー・小学生の課外授業と交流会・文化箏・ハンドベル・銭太鼓などによる演目で約200人の参加者で楽しい交流会ができた。特に堀米保育園の園児とその家族、島内小学校3年生と家族などの参加により三世代が集う意義のある交流会となった。



来賓の皆さん



大日方センター常務理事



百瀬神林地区町会連合会長

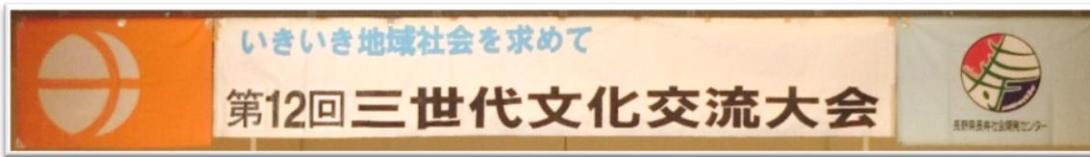


小岩井実行委員長



司会の野見山さん

第12回三世代文化交流大会 写真集 1



芳月会の皆さんによる日本舞踊



介護施設「ハーモニー」の皆さん



堀米保育園の園児たち 元気よく歌と踊りを披露



園児も真剣に皿回しに挑戦



協賛の井上百貨店様よりお土産をいただく



ピエロパフォーマンス塩尻道化組合の皆さん



コーラスりんどうの皆さん



民謡と三味線 小林夫妻

第12回三世代文化交流大会 写真集 2



剣舞 吾翠会



大マジックショー スマイリーフジ



島内小学校 3年生 1組～4組 120人



空中浮揚 ???



平面キューブに挑戦



キッセイ薬品工業様からノートのお土産



文化箏の演奏 アルプスハーモニー



初参加のアルプス・ベル・シンフォニアの皆さんによるハンドベル演奏

第12回三世代文化交流大会 写真集 3



プラチナサポーターズの皆さんによるコーラス



第12回三世代文化交流大会は盛会のうちに終了した。実行委員会の皆さんは、事前の打ち合わせは1回のみで当日の本番を迎え、早朝より準備に当たり各グループごとの担当によりスムーズにそれぞれの演奏が終了しました。お疲れ様でした。



銭太鼓を楽しむ会の皆さん

行事の報告 10月・11月・12月

1 シニア大学1学年講座聴講

実施日：11月7日（水）
場 所：塩尻市片丘 長野県総合教育センター
講 座：「“いのり”のかたち仏像巡礼」
講 師：（一財）長野県文化振興事業団
信州ミュージアム・ネットワーク事業推進室
担当係長 伊藤 羊子さん



2 グラウンド・ゴルフ交流会(第2回)

11月21日（水）第2回目のグラウンド・ゴルフ交流会が、信州スカイパークで開催された。参加者は少なめだったが天候に恵まれて会員交流ができた。

松本地区 法人賛助会員 様

- キッセイ薬品工業株式会社
- 株式会社 プラルト
- 松本倉庫株式会社
- 株式会社 長野銀行
- 公益社団法人 長野県看護協会
- 一般社団法人 長野県薬剤師会
- アズサイエンス株式会社
- 松本信用金庫
- 長野トンボ株式会社

法人会員様は、明るく、夢広がる、豊かな「人生100年時代」の実現のために（公財）長野県長寿社会開発センターの事業や活動をバックアップされています。

行事の報告 10月・11月・12月

3 秋の作品展

実施日：1次 11月12日（月）～19日（月）「水墨画」

出展グループ：勝翠会・墨友会・墨風会 他

実施日：2次 11月20日（火）～26日（月）「手芸」「写真」「彫刻」「陶芸」 他

出展グループ：さんさく会・チャームシルク・25Q・安曇野地域会・世代交流会 他



4 中信地区賛助会懇談会

11月22日（木）合同庁舎 203号室で松本地区賛助会、木曾地区賛助会、大北地区賛助会が参加して中信地区賛助会懇談会が開催された。各賛助会とも共通の課題として会員数の減少、入会者の減少などがあり、そのための対応策が見えないことに苦慮していることが鮮明と

なった。また賛助会費や交付金などについても課題として討議した。

会議終了後は月見橋マレットゴルフ場にて親睦マレットゴルフを実施した。参加者 25名



5 タウンミーティング

12月11日（火）安曇野市豊科公民館ホールにてタウンミーティングが開かれた。テーマ「もっと知りたい、聞きたい、発信したい」をテーマに、自分たちの住んでいる地域について活動事例を紹介しながら意見交換をした。シニア大学41期生A組、B組もそれぞれボランティア活動の事例を発表した。



行事の報告 10月・11月・12月

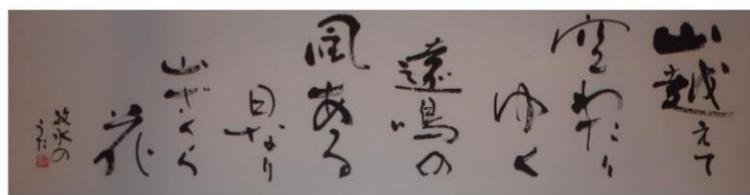
6 シニア大学2年生 賛助会研修へ参加

シニア大学2学年生を対象に学生の講座に合わせて、A組・B組合同で賛助会活動についての研修が12月14日(金)開催された。「アルプスボウリングクラブ」と「銭太鼓を楽しむ会」のステージ発表があり、休憩をはさんで小野松雄前会長から「シニア大学卒業後の賛助会グループ立ち上げについて」講演があった。ステージでは各グループ長が入会推進についてアピールをした。講座終了後ロビーでは各グループからの入会促進活動が展開された。

7 2018 信州ねんりんピック 入賞者授賞式と高齢者作品展(受賞者は前回紹介済)



11月26日合同庁舎に於いて信州ねんりんピック高齢者作品展で入賞者の授賞式が行われた。松本地区賛助会会員の受賞者は次の通り
油井倉子さん(長寿社会開発センター理事長賞)
野畑義貴さん(社会福祉協議会会長賞)
石毛良平さん(共同募金会会長賞)



宮本祥江さん作品



浅野吉子さん作品

入賞者の作品は前回51号で掲載させていただきましたので、今回は賛助会の仲間の作品を掲載させていただきました。



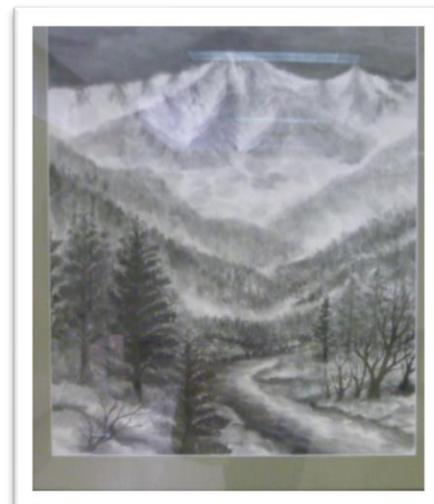
長崎梓堂さん作品



吉沢しげ子さん作品



寺沢正吉さん作品



大嶋良子さん作品

活動紹介

「安曇野地域会」

グループ長 竹澤とき子

安曇野地域会は平成 23 年 4 月に 38 名の会員で発足以来 8 年目を迎え、現在会員は 148 名となっています。会員もだいぶ高齢化してきました。昨春は 40 名という多くの退会者を出し、初めて前年の会員数を減らしました。

12 部会ある各事業も部会長の努力により例年通りの計画が立てられ活発に活動は続けていますが、この数年の参加者は少しずつ減少傾向にあるように思います。このような現状の中で昨年嬉しい出来事がありました。「ニッセイ財団生き生きシニア活動顕彰」に応募したところ県の推薦団体に選ばれ 6 月に県庁にて顕彰金 5 万円が贈呈されました。これは長年頑張ってきたボランティア活動とその他の部会の活発な活動が認められたものです。

今後は部会の運営も少し工夫してさらに魅力のある地域会としていくつもりです。



安曇野マラソンで給水ボランティア

「アルフスポーツクラブ」

グループ長 大槻紘一

創 立：平成 30 年 3 月

メンバー：14 名（男子 3 名・女子 11 名）

活動場所：松本市平田 タイトーステーション内

XBOWL（エクスポール）

練習試合：毎月第 4 金曜日 10 時より 3 ゲーム

目 的：ボウリングは中高年の方の健康維持に最適な生涯スポーツです。

仲間づくり：共通するスポーツができるコミュニケーション

健康効果：いつまでも若々しくいられる。有酸素運動と筋力維持とストレス解消になる。心拍数が上がり過ぎない。

ダイエット効果・肩こり・腰痛の解消になる。生活習慣病の予防になる。面白いから、三日坊主にならない！ボウリングはストライクを出した時の爽快感や相手とスコアを争うゲームとしての面白さがあり、長続きしやすいのが特徴です。身体への負担がないので歳を重ねても無理なく続けられます。



行事予告

- 1 ボウリング交流会 2月21日(木) 10:00~12:00 梓川ココレーン 1500円
申 込：佐藤活動推進委員長 TEL: 32-2519 (グループ長経由で)
- 2 **松本地区賛助会総会** 5月14日(火) 13:00~16:00 松本合同庁舎 講堂
講 演：調整中

多数の会員の皆さんの参加をお待ちしています。

編集後記

平成最後の年を迎えました。新元号が 4 月 1 日に発表されるので大いに期待しながらも、少し寂しい心もようも有り複雑な思いです。会員の皆様におかれましては昭和、平成、5 月 1 日からは新元号になり、ますますお元気でこの一年各種行事への参加活動をしていきましょう。昨秋もシニア大学聴講、グラウンドゴルフ、素晴らしい作品展もありました。

会報 52 号は新年最初の会報ですから、皆様にぜひ見ていただきたく初めてカラー印刷としました。会報を見ながら数々の行事に心を馳せながら、本年も御身体を大切に多くの仲間とますますご活躍されることをお祈りいたします。

伊藤美枝子